人文書・歴史書　ご担当者さま

佐藤信弥
『中国古代王権の礼制と歴史認識』

金文が語る、古代中国社会の実相

日本の学界では、甲骨金文研究と戦国秦漢簡牘研究の間には一種の断絶が存在する。しかし、両者を出土文献として総合的に扱うことで、新たな古代史像が立ち現れる。
本書では、文書としての金文史料という意識を通底させつつ、第一部「礼制と習俗の諸相」において西周期の礼制、あるいは習俗と関係する問題を、第二部「説話と歴史認識の展開」では戦国秦漢簡牘も利用しつつ、古代の説話に見える人物像の変遷や当時の歴史認識と関係する問題を検討する。論考 16 本を収録した充実の論文集。



2026年 10月26日　発売

判型：四六判　ハードカバー　448P

定価：7,800 円＋税　発売：志学社

佐藤信弥（著）

1976 年生まれ。中国史学者。「西周期における祭祀儀礼の研究」にて博士取得。著書に『周―理想化された古代王朝』（中公新書、2016 年）、他。

ご注文は　**FAX　047-321-4578** お問い合わせは info @ shigakusha.jp まで。
日販・トーハン・楽天 BN・八木書店ほか、すべての取次番線でご注文を承ります

※注文出荷制
配本はありません。

ご注文書	貴店印（番線印）	書名	ご注文数
	ご担当者：　　様	佐藤信弥（著） 中国古代王権の礼制と歴史認識 四六判　ハードカバー　7, 800 円＋税 ISBN978-4-909868-29-9　志学社	冊